

令和8年7月27日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院生命科学研究部長
尾池 雄一（公印省略）

熊本大学大学院生命科学研究部機能病理学講座担当教授候補者の公募について

標記のことについて、本学大学院生命科学研究部では機能病理学講座担当教授候補者の公募を行うことになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴機関において教授候補の適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますよう、お願い申し上げます。

本講座においては、病理学のみならず、医学や生命科学領域において優れた研究を展開していただける人材を広く募集いたします。本講座担当教授には、先進的かつ独創的な研究領域を開拓し、国内外における共同研究を積極的に先導していただける人材を求めます。

着任後は、医学部医学科において、病理学総論及びご専門に応じた病理学各論等の専門科目並びに教養科目を担当していただきます。また、大学院医学教育部においては、ご専門に応じた関連科目の教育を担当していただきます。

なお、本学病院には病院病理部・病理診断科（三上芳喜教授）が設置されており、同部門が病理診断業務を行っているため、機能病理学講座ではこれを担当しません。また、本研究部には細胞病理学講座（菰原義弘教授）が設置されており、主に同講座が医学科における病理学の講義および実習を担当しています。

記

1. 募集職名及び人員 教授 1 名

2. 所 属 (注) 熊本大学大学院生命科学研究部 機能病理学講座

(注) 本学では、令和9年4月1日から新たな教員人事制度に移行することを検討しております。
そのため、本公募により採用される教員の所属については決定次第、候補者にお知らせいたします。

3. 応募条件

- (1) 博士の学位を有する者
- (2) 医学・生命科学に関する卓越した業績を有するとともに先端的な研究を展開できる者
- (3) 大学院医学教育部及び医学部の併任教授として、大学院及び学部教育において優れた教育能力を有する者
- (4) 大学院生命科学研究部教授にふさわしい人格を有する者
- (5) 医師免許を有する者が望ましい

4. 公募期限 令和8年9月11日（金） 必着

5. 着任時期 令和9年4月1日以降、できるだけ早い時期

6. 労働条件等

職務内容 : (雇入れ直後) 教授としての業務に従事する (変更の範囲) 熊本大学の定める業務
勤務形態 : 同意に基づく専門業務型裁量労働制

勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす
任期の定め：あり（採用日から5年。ただし、任期中の業績審査の結果、条件を満たした場合は、再任又は任期の定めのない職員とすることができる。）

<参考：国立大学法人熊本大学職員の任期に関する規則>

<http://kokai.jimu.kumamoto-u.ac.jp/~kisoku/act/frame/frame110000060.htm>

試用期間：6か月

勤務場所：（雇入れ直後）熊本大学本荘キャンパス（変更の範囲）熊本大学の定める範囲

時間外労働：時間外、深夜、休日労働の有無 有

賃金等：国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる

社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入

雇用者：国立大学法人熊本大学

7. 提出書類

- | | | | |
|--|----|--|---|
| (1) 推薦書 | 1部 |  | (2)～(6)の書類は、 <u>原本に加え、電子媒体（メール添付可）でも提出してください。</u>
ただし、(4)主要論文20編の別刷については、 <u>原本・写し・PDFデータのいずれか1つの提出で可。</u> |
| (2) 履歴書（様式有）
メールアドレス及び連絡先をご記入下さい
また、出産、育児、介護に専念（あるいは従事）した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。 | 1部 | | |
| (3) 業績目録（様式有） | 1部 | | |
| (4) 主要研究論文目録（総説を含む）（様式有）
最近5カ年の原著論文を中心に、主要論文20編の別刷各1部を添付のこと | 1部 | | |
| (5) 業績の概要（様式有） | 1部 | | |
| (6) 研究・教育に対する抱負（様式有） | 1部 | | |
| (7) 申告書（様式有） | 1部 | | |

※(2)～(7)の様式は、本研究部ホームページ(<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/recruit/>)の教員募集ページからダウンロードしてご使用ください。

8. 附記 *選考に当たって、候補者各位にはセミナー及び面談をお願いすることがありますので、あらかじめご承知おき願います。

*応募書類に記載された個人情報、当該選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。
また、応募書類は返却しません。

*熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜教授の場合＞1,000万円）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct

*機能病理学講座は、現在2名の専任教員枠が空席です。

*選考に当たっては、「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

*熊本大学は、ダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍促進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。

<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/>

*業績の評価に際しては、以下に示す方法で育児休業、介護休業及び産前産後休暇（以下、「育児休業等」という。）を取得した期間（複数ある場合には合算）を考慮します。

・最近5年間並びに10年間の業績を評価する際に、当該評価期間における育児休業等を取

得した期間に相当する年数を評価期間に加える。

*熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。

9. 書類提出先・照会先 熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム 総務・人事担当：山本
〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号 TEL 096-373-5659
e-mail: ski-jinji@jimu.kumamoto-u.ac.jp

*封筒に「機能病理学講座 提出書類在中」と朱書きしてください。

*ご不明な点やご質問がございましたら、上記照会先までお気軽にお問い合わせください。